

4. 運営・広報事業の概要

総務委員会委員長 千田 洋一

本会の事業の運営方針や広報活動について全体調整を行うとともに、企画運営幹事会及び広報小委員会において、具体的な実施方策を検討した。また、国内外からの技術協力や協賛・後援依頼について検討した。

- ①令和7年度事業報告、決算及び令和8年度事業計画、予算案を検討した。
- ②令和元年度に策定した JTA ビジョンを踏まえ、事業の実施のための具体策を検討した。
- ③本会の設立 50 周年を記念して、設立日の 8 月 1 日を「トンネルの日」に定めた。
- ④表彰制度の拡充について検討し、表彰規程を改定し、新たに「トンネル施工等優秀技術者賞」を設けた。

(1) 企画運営幹事会

幹事長 澤田 和也

- ⑤研究助成、JTA 表彰等の事業の実施について検討した。
- ⑥会員に対する情報発信機能を強化するため、会員限定情報への「アクセスライセンス制度」を設けて運用を開始するとともに、学生への情報発信を充実させるため「JTA クラブ」制度を設けた。

(2) 広報小委員会

委員長 三浦 孝智

- ⑦会員及びメールマガジン登録者に、メールマガジンによりイベント情報等の積極的な情報発信を行うとともに、SNS（X（旧 Twitter））を活用した情報発信を実施した。なお、メールマガジンの読者に対する満足度調査を実施中である。
- ⑧ウェブサイト及び会誌「トンネルと地下」等により、広報活動の充実に努めた。
- ⑨各種委員会の研究成果である貴重な技術情報の活用を図るため、頒布図書資料の広報活動に努めた。